

# レビュー問題

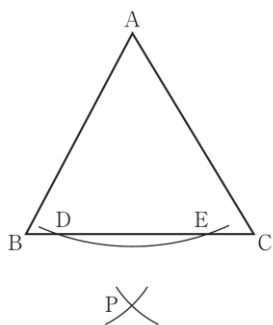
中学校1年 数学

( 月 日)

## 【⑤ - 2-1 基本の作図】

氏名	
----	--

1 次の図の△ABCにおいて、下の①、②、③の手順で直線APを作図します。



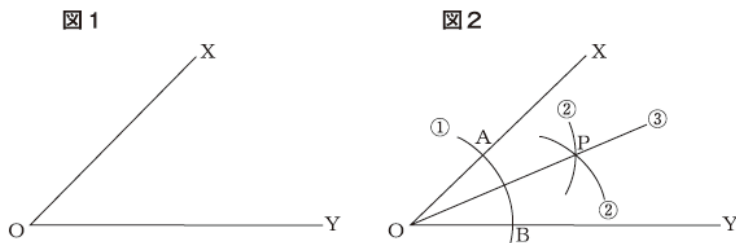
- ① 頂点Aを中心として、辺BCと2点で交わる円をかき、その円と辺BCとの交点を点D、Eとする。
- ② 点D、Eをそれぞれ中心として、互いに交わるように等しい半径の円をかき、その交点の1つを点Pとする。
- ③ 頂点Aと点Pを通る直線をひく。

上の①、②、③の手順によって作図した直線APについて、△ABCにおいて成り立つことがらを、下のアからエまでの中から1つ選びなさい。

- ア 直線APは、頂点Aと辺BCの中点を通る直線である。
- イ 直線APは、辺BCの垂直二等分線である。
- ウ 直線APは、∠BACの二等分線である。
- エ 直線APは、頂点Aを通り辺BCに垂直な直線である。

--

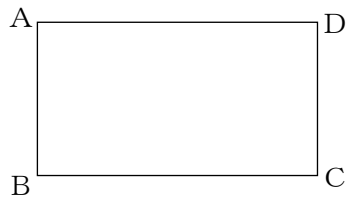
2 図1のような∠XOYがあります。∠XOYの二等分線は、図2のように、①、②、③の順で作図することができます。このとき、①、②、③の作図の説明を、下のア、イ、ウの中からそれぞれ1つずつ選びなさい。



①	
②	
③	

- ア 2点A、Bをそれぞれ中心として、等しい半径の円をかき、その交点をPとする。
- イ 直線OPをひく。
- ウ 点Oを中心として円をかき、辺OX、辺OYとの交点をそれぞれA、Bとする。

3 右の図で、四角形ABCDを頂点Bを通る直線で折って、頂点Cが辺AD上の点C'に来るようにした。C'と折り目の直線を作図する方法を説明しなさい。

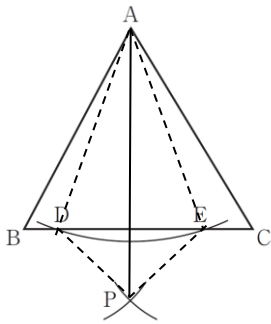


--

## 【⑤ - 2-1 基本の作図】

氏名	解答
----	----

1 次の図の△ABCにおいて、下の①、②、③の手順で直線APを作図します。



- ① 頂点Aを中心として、辺BCと2点で交わる円をかき、その円と辺BCとの交点を点D、Eとする。
- ② 点D、Eをそれぞれ中心として、互いに交わるように等しい半径の円をかき、その交点の1つを点Pとする。
- ③ 頂点Aと点Pを通る直線をひく。

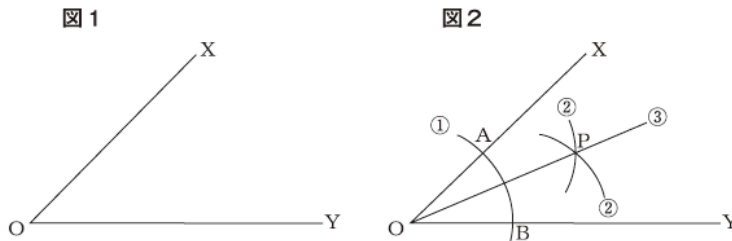
上の①、②、③の手順によって作図した直線APについて、△ABCにおいて成り立つことがらを、下のアからエまでの中から1つ選びなさい。

- ア 直線APは、頂点Aと辺BCの中点を通る直線である。
- イ 直線APは、辺BCの垂直二等分線である。
- ウ 直線APは、∠BACの二等分線である。
- エ 直線APは、頂点Aを通り辺BCに垂直な直線である。

エ

①の手順からAD=AEが成り立ちます。②の手順からDP=EPが成り立ちます。そうすると、四角形ADPEは線対称な図形になります。APは対称の軸になるので、線分DEと垂直に交わります。

2 図1のような∠XOYがあります。∠XOYの二等分線は、図2のように、①、②、③の順で作図することができます。このとき、①、②、③の作図の説明を、下のア、イ、ウの中からそれぞれ1つずつ選びなさい。

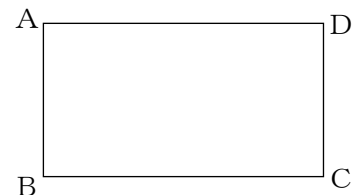


①	ウ
②	ア
③	イ

- ア 2点A、Bをそれぞれ中心として、等しい半径の円をかき、その交点をPとする。
- イ 直線OPをひく。
- ウ 点Oを中心として円をかき、辺OX、辺OYとの交点をそれぞれA、Bとする。

図2の四角形OAPBは、OPが対称の軸となる線対称な図形になります。∠AOP=∠BOPとなります。

3 右の図で、四角形ABCDを頂点Bを通る直線で折って、頂点Cが辺AD上の点C'に来るようにした。C'と折り目の直線を作図する方法を説明しなさい。



(例) 頂点Bを中心とする半径BCの円と辺ADとの交点が、C'で、∠C'BCの二等分線が折り目になる。